

事務局体制の確認

選択 **事務局体制の確認**

- グループ内に専任の担当者がいない
- グループ内に専任の担当者を配置している

選択 **事務局の業務委託の確認**

- グリーン化事業に係る業務は事務局内で行っている
- 外部の業者に部分的に業務委託をしている
- 外部の業者に全ての業務を委託している

業者名 事務局の同一担当者が複数のグループを担当している

選択 **グループのサポート体制**

- 基本的に施工事業者が全て行い、交付申請等補助申請のみ対応
- 設計申請等のサポートが出来る体制になっている
- 施工に関するサポートが出来る体制になっている
- 維持管理に関するサポートが出来る体制になっている
- 地域型住宅の営業提案に関するサポートが出来る体制になっている
- その他、グループ特有のサポート体制がある

内容 株)LIXILスマートパートナーズ社の太陽光発電設備（分離発注）サポート

選択 **グループ内の情報共有の方法**

- グループ内で事業説明会を実施する
- SNS等の情報共有ツールを使った情報公開・共有
- メール・メーリングリストを使った情報発信
- ホームページ等Webを使った情報共有・発信（会員専用ページなど）
- TEL・FAXを使った情報共有・発信
- その他

内容 オンラインセミナー（Zoom）を利用した情報提供・情報共有

選択 **所属工務店の廃業等があった際の対応**

- 指定ルールに基づいて積立を行っており廃業があった際の検査費用として活用し維持管
- グループ事務局で維持管理を引き継ぐ工務店を紹介
- グループ事務局にて維持管理を代行
- グループ事務局が住まい手と相談し住まい手の意向に合わせる
- 第三者機関に維持管理業務を任せるため問題なし
- グループ事務局として対応しない
- その他

内容

地域型住宅の仕様、品質に関する取組みについて

選択 **主要構造部における地域材の推奨割合**

- 50%未満
- 50%以上
- 80%以上

選択 **グループの住宅性能の向上や第三者による評価に関する取組**

- 設計性能評価書を取得している
- 建設性能評価書を取得している
- 耐震等級3を取得している
- ゼロ・エネルギー住宅でも長期優良住宅の認定を取得している
- ZEHに取り組んでいる
- BELSに取り組んでいる
- 低炭素住宅の認定を取得している
- その他

内容 HEAT20住宅水準「住宅システム認証」の取得申請

選択	地域型住宅の生産体制に関する取組み
<input type="checkbox"/>	地域型住宅で使用する用材の寸法規格化
<input type="checkbox"/>	地域型住宅の施工に関する統一基準がある。（一部箇所も含む）
<input type="checkbox"/>	地域型住宅の信頼性確保に向けた検査ルールがある
<input checked="" type="checkbox"/>	地域型住宅の積算・見積もりに関する統一したルールがある
<input type="checkbox"/>	使用する地域材の在庫把握の仕組み
<input type="checkbox"/>	指定（推奨）の建材・住宅設備機器等の活用による在庫情報の共有
<input type="checkbox"/>	地域型住宅としてのグループ独自の証明証の発行
<input type="checkbox"/>	完成保証・地盤補償等の各種保険の添付（瑕疵担保責任保険は除く）
<input checked="" type="checkbox"/>	その他
内容	グループ事務局として適宜、断熱施工時や竣工時に検査を行い施工品質の確保に取り組んでい

地域型住宅の維持管理に関する取組みについて

選択	住宅履歴情報の管理・活用について
<input type="checkbox"/>	住宅履歴情報は施主が保管管理を行う
<input type="checkbox"/>	住宅履歴情報は施工工務店で保管管理を行う（施工工務店任せ）
<input checked="" type="checkbox"/>	住宅履歴情報はグループ事務局で一括して保管管理を行う
<input type="checkbox"/>	グループで指定する住宅履歴情報サービス機関で保管管理する
<input type="checkbox"/>	その他
内容	

選択	維持管理の実施に関する取組みについて
<input checked="" type="checkbox"/>	グループ共通の維持管理計画書に従って維持管理・点検を行う
<input type="checkbox"/>	各社個別の維持管理計画書に従って維持管理・点検を行う
<input type="checkbox"/>	グループとして外部の機関と提携（契約）して維持管理を実施
<input type="checkbox"/>	維持管理の実施に関しては施工工務店任せ
<input type="checkbox"/>	その他
内容	

選択	グループ事務局での維持管理の対応について
<input type="checkbox"/>	グループ事務局が施工業者に連絡して維持管理・点検を行う
<input checked="" type="checkbox"/>	維持管理の実施に対してグループ事務局にて報告を受け管理する
<input type="checkbox"/>	維持管理の実施に関してグループ事務局では関与しない
内容	

グループで実施する研修、サポート体制に関する取組みについて

選択	グループで実施、または構成員が参加する研修会・講習会について
<input checked="" type="checkbox"/>	補助交付申請、実績報告等の補助事業に関連する説明会
<input checked="" type="checkbox"/>	地域型住宅の認定・評価書取得等の設計技術・知識に関する研修会
<input checked="" type="checkbox"/>	地域型住宅に関連した施工技術・知識に関する研修会
<input checked="" type="checkbox"/>	地域型住宅の維持管理に関連した研修会
<input checked="" type="checkbox"/>	住宅性の評価・表示協会が開催する講習会への参加
<input checked="" type="checkbox"/>	住宅金融支援機構が開催する仕様書説明会への参加
<input checked="" type="checkbox"/>	改正省エネルギーに関連した研修会
<input type="checkbox"/>	顧客提案等の営業手法等に関する研修会
<input checked="" type="checkbox"/>	工務店経営に関連した研修会（人材育成・働き方改革・民法改正等）
<input type="checkbox"/>	CCUS（建設キャリアアップシステム）に関連した研修会
<input type="checkbox"/>	事業者向け現場見学会
<input checked="" type="checkbox"/>	その他
内容	務店にショールームを活用したHEAT20G2グレードの温熱環境を体験して頂く研修会への参

選択	グループ（事務局）の未経験工務店の割合
<input type="checkbox"/>	未経験工務店は所属していない
<input type="checkbox"/>	未経験工務店の所属が1 / 3未満
<input checked="" type="checkbox"/>	未経験工務店が1 / 3以上
<input type="checkbox"/>	未経験工務店がどれだけ所属しているかわからない
内容	

受付番号

612

グループ名称 1)スト住宅・ゼロエネルギー住宅研究会(京阪神支)

様式3

選択

グループの未経験工務店に対するサポート体制

- 未経験工務店への優先サポートの実施
- 地域型住宅の補助活用マニュアル(手順書)の用意
- 各種認定取得サービスの活用提案
- 施工管理・施工検査のサポート
- 営業支援(提案書作成・営業同行)
- 事務局による交付申請書類作成支援
- 事務局による実績報告書類作成支援
- 特にサポートは行っていない
- その他

内容

ZEH活用に向けての太陽光発電設備の提案支援(購入、リース、PPA等)

地域型住宅の地域社会との連携や継承についての確認

選択

地域型住宅として地域社会との連携・継承等について

- 地域の伝統的なデザインの継承を意識している
- 地域の街並みの継承を意識して対応する
- 地域の住まい方の継承を意識して対応する
- 地域型住宅に和の住まいの要素を取り入れた対応を行う

災害時等への対応についての確認

選択

災害発生時・発生後の対応について

- 特に取り決めしていることは無い
 - 取組みを行っている
- 太陽光設置を推奨しており、非常時に電力を確保し、自立生活の継続を目指しています。

※ 災害発生時の国土交通省よりの情報提供の受け取りについて

- 情報提供を受る

受付番号

612

グループ名称 1スト住宅・ゼロエネルギー住宅研究会（京阪神支）

グループの取組み等PRポイントについて

私達はグループの名前の通り、省コストに暮らせる家やゼロエネルギー住宅（ZEH）について日々研究しています。都心部の特徴として狭小地が多く、太陽光の積載量が少なくなってしまう傾向があります。そこで建物の性能を向上させる事で、家全体のエネルギーをミニマムにし、少量の太陽光でもZEHをクリアできる提案をしております。更に断熱性能を向上させたHEAT20（G2レベル）のゼロエネルギー住宅に住むことで、健康・快適・経済的に暮らすことができます。しかし、その認知度は低く、エンドユーザー様まで普及しておりません。「実際体験してみないと良さが分かりにくい」という問題点を解消するべく、当グループでは、ご希望の方に高断熱住宅（G2レベ

地域型住宅の性能・アピールポイントについて

夏期の日射取得を抑制する為に、ガラスはLOW-EWを標準採用し床家具何低減を努め、自然換気を促す為に、居室には二方向開口を推奨し中間期の空調負荷を低減する計画を提案しています。路地風を考慮した通風計画や、導光手法による光や風の自然エネルギーを効率的に活用する「パッシブデザイン」を取り入れる事により、安定した換気・採光を取り入れる事で自然エネルギーによる外部負荷の低減を目指しております。南海トラフ地震による被害が懸念される地域が多い事を踏まえ、耐震等級3以上を推奨し、直下率による地震対策をご提案させていただきます。直下率とは熊本での震災後、専門家による調査の結果、住宅崩壊の要因の一つとして考えられており、当グループでは直下率60%以上を推奨しています。設備機器につきましては、ヘッダー方式による小口

地域型住宅における地域材の活用について

主要構造材（柱・梁・桁・土台）の60%以上で、産地証明のある地場産材または合法木材を使用します。産地証明のある地場産材は「仕様する地域材に関する事項」に記載されたものとします。全棟地域材の強度にあった梁成敬計算またはスパン表によるチェックを行い、安全性を確保するものとします。

引き渡し後の維持管理について

住宅は引き渡された後、定期的にメンテナンスを行う事により、長く快適に暮らす事が出来ます。当グループでは共通の「いえかるて」を作成し、お施主様・地域工務店・グループ事務局の三者で情報を共有しております。適切な時期でのリフォームメンテナンスを行う事で維持管理費用を削減する事が可能となり、お施主様の要望によっては第三者機関でのデータ管理を行い、長期に渡るサポートを行います。

消費者相談窓口の有・無と消費者に対する対応内容

- 消費者相談窓口がある

ホームページに相談窓口の掲載を行い、グリーン化事業グループ担当者が常時対応を行います。

<地域型住宅グリーン化事業に対する取組み> (ゼロ・エネルギー住宅型)

様式5 モデルプラン

グループ名称	省コスト住宅・ゼロエネルギー住宅研究会(京阪神支部)
R3採択グループ番号	-

F: 交付申請におけるBELSの申請書作成及び申請は、どのような方法で行いますか？

選択項目					
<input checked="" type="checkbox"/>	グループ事務局が実施	<input checked="" type="checkbox"/>	申請事業者(施工事業者)にて実施	<input checked="" type="checkbox"/>	外注(外部事業者に依頼)
<input type="checkbox"/>	その他				

(1)-6 :モデルプランによるゼロエネ住宅性能の試算で、モデルプラン計算は、どのような方法で行いましたか？

選択項目			
<input checked="" type="checkbox"/>	グループ事務局が実施	<input type="checkbox"/>	外注(外部事業者に依頼)
<input type="checkbox"/>	その他		

(1)-7:モデルプラン計算結果(必ずモデルプラン計算を1つ以上入力ください)

No	想定する地域区分(1~8)	外皮平均熱貫流率(UA値)	エネルギー削減率		主な省エネルギー手法					既定の評価に含まれないもの(記述)
			全体 R(%)	太陽光発電を除くR0(%)	太陽光発電	太陽光発電容量(kW)	陽熱利用給湯設備	空気集熱式太陽熱利用システム	コージェネレーション	
1	4	0.46	122	27	<input checked="" type="checkbox"/>	6				
2	4	0.34	125	30	<input checked="" type="checkbox"/>	6				
3	5	0.46	147	28	<input checked="" type="checkbox"/>	6				
4	5	0.34	150	31	<input checked="" type="checkbox"/>	6				
5	6	0.56	149	25	<input checked="" type="checkbox"/>	6				
6	6	0.46	151	27	<input checked="" type="checkbox"/>	6				
7										
8										
9										
10										

NearlyZEHのモデルプラン計算結果

設問(3)でNearlyZEHモデルプランを選択した場合は、必ず1つ以上入力してください

No	想定する地域区分(1~8)	外皮平均熱貫流率(UA値)	エネルギー削減率		主な省エネルギー手法					既定の評価に含まれないもの(記述)
			全体 R(%)	太陽光発電を除くR0(%)	太陽光発電	太陽光発電容量(kW)	陽熱利用給湯設備	空気集熱式太陽熱利用システム	コージェネレーション	
1	4	0.46	78	24	<input checked="" type="checkbox"/>	3				
2	4	0.34	81	27	<input checked="" type="checkbox"/>	3				
3	5	0.46	86	26	<input checked="" type="checkbox"/>	3				
4	5	0.34	88	28	<input checked="" type="checkbox"/>	3				
5	6	0.56	90	25	<input checked="" type="checkbox"/>	3				
6	6	0.46	88	23	<input checked="" type="checkbox"/>	3				
7										
8										
9										
10										

(2) 評価委員会による評価 (評価委員会による評価を選択の場合、ゼロエネ審査室より連絡があります)

(2)-1:導入する省エネ手法をお答えください

選択項目			
<input type="checkbox"/>	空気集熱式太陽熱利用システム	<input type="checkbox"/>	地熱利用
<input type="checkbox"/>	その他		

(2)-2:現在の運用をお答えください

選択項目			
<input type="checkbox"/>	実際の物件に導入している	<input type="checkbox"/>	実際の物件に導入していない